

希陽の空へ

2024年1月9日
№62

三豊市立比地小学校

〒767-0004

三豊市高瀬町比地93番地

TEL 0875-72-5213

FAX 0875-56-2054

文責 長谷川 忍



学校のめあて

心豊かでたくましく

自ら学んで未来を創る

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

新たな年を迎えました。保護者のみなさま、地域のみなさまにおかれましても、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

人は誰しも、新年のこの時期には新鮮な気持ちになります。初詣に行った人は、手を合わせて夢を描いたかも知れませんが、この絶好の機会を、子どもたちにも大切にさせてほしいと思います。そこで、夢を大きくもつことを推奨します。夢は目標であり、夢を実現させるためには努力が必要です。夢が大きいほど、実現のためのエネルギーも大きくなります。子どもたちが自分の夢を実現させようとするエネルギーは、子どもの成長に良い影響を及ぼします。目標が大きいほど子どもは自ら、その夢を実現するためのエネルギーを生み出すことにつながります。この機会に夢をもたせて、成長の年にしてほしいと思います。



左上の絵は、子どもたちに版画の指導をしてくださっている安藤秀信氏作の、今年の干支の辰（たつ）にちなんだ版画です。タイトルは「歩み忘れず」で、夙あげをしている親子の側の遍路道をお遍路さんが歩んでいる風景です。右下の地藏菩薩には、今年の干支の辰の文字が描かれています。2024年は陰陽五行説によると甲辰（きのえたつ）となり、「甲」は草木の成長を表す意味をもっており、植物が成長するようにどんどん勢いを増して増えていくようです。言い換えれば、昨年まで努力したことが身を結んで成就する年になるということになるので、自分の夢をもってそれに向かって努力を続けてほしいと思います。

自然災害、その対応と備え

昨年の終業式のお話で、冬休み中に次の3つの「守る」をお願いしました。①命を守る、②時間を守る、③伝統を守るの3つでしたが、みなさんは守れましたか？その中でも、何よりも優先して守ってほしいのは、「命」と伝えました。自分の命は自分で守ってほしいのです。

地震などの自然災害は、いつどこで起きてもおかしくない状況にあります。元日に発生した最大震度7の能登半島地震では、建物倒壊や大規模火災によって甚大な被害が生じました。発生を防ぐことはできませんが、備えによって被害を軽減することができます。学校で行っている防災や避難訓練を思い出して、万が一の事態に備えましょう。また、災害が発生したとき、自分がどのような判断をして行動することも大切です。まず何よりも我が身の「命」を守ることです。そのために最も良いと思われる行動を速やかにとり、その判断を人任せにしないことです。家族を守る、周囲の人を助けるといった行為も、自分の命があってのものです。情報を精査し、状況をしっかりと判断して自らの命を守れる人になりましょう。